

# 泉のほとり

・顕現後第四主日



今月の詩編「第二十四編」

榮光に輝く王とは誰か。

万軍の主、

主こそ榮光に輝く王。

神にとつて天地創造は遠い過去ではなく、「つい先ほど」とことのよう明瞭な出来事です。本来、神が創造し「よい」とされた世界には、律法など必要ありませんでした。そこは戒めがなくとも神と共に歩み、隣人を自分のように愛する世界だつたのです。そう考えると、人に十戒を与えないべきならない現状には、人の堕落に対する神の深い悲しみが滲んでいます。神が、その「人」に十戒を語られたというところには、ご自身の似姿への人への切実な御心を見るものです。その御心から「わたしは主、あなたの神」と呼びかけてくださつたと思うのです。しかも、それは世界全体への漠然とした言葉ではなく、「あなた」という単数形で、私個人に向けられた呼びかけでした。

さらに神は、「あなたをエジプトの国、奴隸の家から導き出した」と続けられます。かつて罪の奴隸となり、本来の身分を忘れていた民を買い戻し、「あなたはもう奴隸ではなく、わたしの家のものだ」と宣言されたのです。

私たちちは毎週の礼拝において、信仰の告白として十戒を唱和しています。キリスト教の中には、極端な理解から「恵みの時代に律法は不要」と考える人もいますが、正統な教会はそのような立場を常に退けてきました。十戒の後に続く「神と隣人を愛せよ」という二つの戒めも、十戒を不要にするものではありません。むしろ、愛の戒めに真に生きている人は、必然的にその生き方の中に十戒が結実しているのです。

十戒は「神はこれらすべてのことばを告げられた」という一文から始まります。当時、シナイ山は火と煙に包まれ、山全体が激しく震えていました。ここで見落とせない重要な事実は、十戒がモーセを通してではなく、神ご自身によって直接、民に告げられたということです。民が「死んでしまう」と恐れるほどの圧倒的な臨在の中、「この戒めに民のいのちがかかるつている」ということでしょうか。神は一人ひとりに直接語りかけられたのです。その厳かな響きの中で、神はまず「わたしは主、あなたの神」と告げられました。

神にとつて天地創造は遠い過去ではなく、「つい先ほど」とことのよう明瞭な出来事です。本来、神が創造し「よい」とされた世界には、律法など必要ませんでした。そこは戒めがなくとも神と共に歩み、隣人を自分のように愛する世界だつたのです。そう考えると、人に十戒を与えないべきならない現状には、人の堕落に対する神の深い悲しみが滲んでいます。神が、その「人」に十戒を語られたというところには、ご自身の似姿への人への切実な御心を見るものです。その御心から「わたしは主、あなたの神」と呼びかけてくださつたと思うのです。しかも、それは世界全体への漠然とした言葉ではなく、「あなた」という単数形で、私個人に向けられた呼びかけでした。

私たちちは今、煙るシナイ山ではなく、キリストの十字架の前に立っています。十字架、罪に対する神のお怒り、差し伸べられてきた神の慈しみの前に恐れつつ、この第一の戒めを心に受け止めて生きようではありませんか。神は「あなたは奴隸ではなく、わたしの家のものだ」と招いておられます。その恵みに応える第一歩として、目の前の日々において「自分を神としない」、そう生きていこうではありませんか。（出エジプト二〇章一～三節 黄允湜牧師）

2025年度

## 教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

## 今日のお知らせ

## コインニア教育センター

有志の方々より

### わたしたちのヴィジョン 主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

- 礼拝後、信仰者に学ぶ会を地下ホールで行います。聖書、讃美歌をお持ちの上、ご参加ください。
- 学ぶ会の後、役員候補者推薦の会を行います。有資格者名簿をお持ちの上、教会員はご参加ください。
- 運営委員会、各小委員会がそれぞれ行われます。

「コインニアグッズ販売のお知らせ」  
本日、ケニアのママたちが作ったバッグやポーチなど、色鮮やかなコインニアグッズとスイーツを販売いたします。

子ども礼拝の後と主日礼拝の後、それぞれ二〇分ほど、ディアコニアショップのそばでの販売です。  
どうぞお立ち寄りください。

- 本日、附属幼稚園の展示会が一〇時～一四時まで園舎で行われます。園児たちの作品をどうぞ御覧ください。
- 七日(土)一四時から小林千勢子姉の葬儀を礼拝堂で行います。
- イースターに受洗、転入会をご希望の方は、二月八日(日)までに牧師宛願書をご提出下さい。願書は事務所にあります。

## 『文 読 詩 篇』

※会衆は太字の箇所を唱和します。

(司・会)の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和します。

【詩篇二十四篇】ダビデの詩。賛歌。

地とそこに満ちるもの

**世界とそこに住むものは、主のもの。**

主は、大海の上に地の基を置き

**潮の流れの上に世界を築かれた。**

どのような人が、主の山に上り

**聖所に立つことができるのか。**

それは、潔白な手と清い心をもつ人。

**むなしいものに魂を奪われることなく  
欺くものによって誓うことをしない人。**

主はそのような人を祝福し

**救いの神は恵みをお与えになる。**

それは主を求める人

**ヤコブの神よ、御顔を尋ね求める人。**

城門よ、頭を上げよ  
とこしえの門よ、身を起こせ。

**栄光に輝く王が来られる。**

栄光に輝く王とは誰か。

**強く雄々しい主、雄々しく戦われる主。**

城門よ、頭を上げよ

とこしえの門よ、身を起こせ。

**栄光に輝く王が来られる。**

(司・会)

**栄光に輝く王とは誰か。**  
万軍の主、主こそ栄光に輝く王。

●子ども礼拝(午前9時20分・地下ホール)  
説教「自分のこととして見る心」  
聖書ネヘミヤ記1章5～11節  
説教者宮間彰広兄

## 『次週の礼拝』

●子ども礼拝(午前9時20分・地下ホール)  
説教「エルサレム再建」

聖書ネヘミヤ記2章9～20節  
説教者吉村和雄名誉牧師

●主日礼拝(午前10時30分・礼拝堂)  
説教「主の導きの中で」

讃美歌76番  
聖書使徒9章19b～31節  
説教者宮間彰広兄





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 15番 80番

説教 「偶像化の禁止」

聖書 出エジプト20章4～6節(旧約 P.126)

司式 山下 純一 兄

聖餐司式 黄允湜 牧師

説教者 黄允湜 牧師

前奏曲「天に在します我らの父よ」G.ハム

### ○讃美歌 15番

1. 我らのみかみは 天地すべます

国々しまじま 喜びたたえよ

2. みいつの光は 世界をてらせり

大地はかしこみ み前にふるえり

3. 誰かはさからう み神のみわざに

誰かはなみする み神のみむねを

4. よろずの君らよ み前にひれふせ

すべての力は み神のものなり

5. 天にも地にも み歌ぞきこゆる

「われらの神こそ まことの神なれ」

アーメン

### ○聖歌隊による讃美

「あめなるよろこび」 C.ウェスレー作曲

1. 天(あめ)なる喜び こよなき愛を

携(たずさ)え降(くだ)れる わが君イエスよ

救(すく)いの恵みを あらわに示し

賤(しづか)しきこの身に 宿(しゆく)らせたまえ

2. 命を与(あた)う主よ とどまりて

われらの心を 常(とこ)宮となし

朝(あした)に夕(ゆふ)べに 祈(いの)りを捧(ささ)げ

たたえの歌をば 歌(うた)わせたまえ

3. われらを新たに 創(つく)り清めて

栄(さかん)えに栄(さかん)えを いや増(ます)し加(くわ)え

御(みくに)に昇(の)りて 御(みまえ)前(まへ)に伏(ふ)す日

御(みかお)顔(おほほ)の光(ひかり)を 映(うつ)させたまえ

アーメン

### ○讃美歌 80番

1. わが主の御業は ことごと正し

妙(めう)なるみむねに 凡(ふらん)てを任せん

主(しゆ)はわが神(かみ)なり ともしき時の

わが跡(あと)けなり

2. わが主の御業は ことごと正し

うえなき真理(眞理)は とわに変(か)らじ

暗(くろ)きはひかりを よし隠(か)すとも

いかでか恐(おそ)れん

3. わが主の御業は ことごと正し

たえなる御(ご)旨(し)を 今は知(し)らねど

忍(しのぶ)びて待ちなば さ霧(さぎ)もはるる

あしたはきたらん

4. わが主の御業は ことごと正し

あらしの中(なか)にも 安(やす)けく憩(くつろ)ぐ

主(しゆ)はわが父(ちち)なり なやめる時の

わがすくいなり

アーメン

聖餐曲 「わが主のみわざは」 S.カルク＝エラート 他

後奏曲 「試みの世にあれど」 E.アーヴィング

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。